

2月12～13日 第2回地方協女性部長会議開催

## 明るく元気に春闘課題の意思統一

2月12～13日各地方協の女性部長8人が集まり、春闘課題について意思統一の会議を開催しました。

はじめに、岸田委員長が情勢報告をしました。『安倍政権の暴走は止まらず、消費税増税や集団的自衛権、原発再稼働の問題など国民世論を無視してどんどん進めている。特に労働法制の問題では、「残業代ゼロ法案」で年収1070万円以上が該当というが、年収については省令で決められ、経団連は440万円以上と言っており、この法案が通ってしまえばどんどん引き下げられる危険性がありひとごとではない。医療介護総合法ではベッド削減で患者を地域へ、在宅へと受け皿も不十分な中ですすめようとしている。介護報酬を2.7%削減しておきながら12,000円の賃上げするという。施設経営が立ち行かなくなる。こんな政治を変えるために、全国で行われる一斉地方選挙で意思表示をしよう。来年は参議院選挙もある。安倍首相は、参院選後に憲法改正に手を付けると言っている。棄権をしないで選挙に行こう』など私たちを取り巻く情勢についてわかりやすい報告を受けました。

続いて中丸女性部長より、春闘の方針を提起し、方針に基づいて意見交換をしました。



### 36協定について

- 今年の36協定では、「新しい勤務を作らせない」「超勤縮減策の具体化」「人員確保と離職防止策」について追及したい。栄養の職場は超勤が多い。栄養だけでも1ヵ月で結ぼうと思う。
- 現在、3ヵ月60時間で結んでいる。看護部は、毎月20時間越えの人をチェックしている。3ヵ月で60時間超えそうになると「もうこの人は残業だめ」と指導している。それなら、1ヵ月で協定を結ぶように追及してみたい。また、残業と認められる業務を更衣棟に明示している。
- 「1ヵ月でないと印鑑を押しません」と看護師は1ヵ月で結んでいる。
- 労働者代表選挙、対立候補なく組合側候補が信任された。人員不足で4月は派遣の看護師で何とか稼働している状況。勤務体制がはっきりしないうちは簡単に印鑑を押しさないように、と話し合っている。
- 施設は「36は時間だけ協議」というが、夜勤体制が3人なのか4人なのか、施設からこういう方針で行きます、こう改善します、ということを開かないで印鑑は押さない。特別条項は結ばない。
- 施設が提示する資料だけでなく組合としても実態をつかむ必要がある。サービス残業について“シール投票”してみたい。リハの実態も調査したい。

### 団体交渉について

- 支部の交渉に地方協の役員が参加している。参加者が涙で訴えるなどいい回交もあった。

団交は人集めが大変。自分の支部では超勤問題での交渉に“カルガモ作戦”で若い人を連れて参加した。若い人が超勤の申請について「わかりません」「聞いていません」というのが交渉の力になった。

- 二交替を導入するとき、重症患者や呼吸器はほかの病棟に移して導入した。今は40床中22台の呼吸器が稼働。職場の厳しい環境に、ストレスで円形脱毛症になった人がいる。  
——こんな状況を組合としてほっといてはダメ。職場の要求を集めて交渉しよう。
- 3人夜勤から4人夜勤にした病棟で人員不足でまた、3人夜勤に戻そうとしている。まず、職場アンケートをとってみようと思う。
- 施設がサービス残業についてどう考えているのか、残業問題で交渉をしたいと思う。



### 夜勤点検・母性保護

- 夜勤点検は女性部でやっている。どこに妊婦がいるかをつかむことが必要。この頃は、経済的理由で夜勤免除希望しない人が増えている。働く仲間として、自分だけでなく働く仲間への配慮も必要ということを教えていかななくてはいけない。

ワーク・ライフ・バランス応援ガイドブックは、はじめのうちは目につくところにあったがだんだん追いやられていく。

- 各職場の執行委員から妊婦がいることは情報が入ってくる。執行委員が出向いて説明する。施設からはきちんと説明されていない。
- 妊娠が判明して診断書を出した。看護部は「予定日が書いてない」と夜勤免除ができないと言われた。まだ、看護部に制度が周知されていない。  
職場では忙しく、ゆっくり話す時間もない。忙しい中で孤立している。休憩室でもみんな

スマホで、話す雰囲気でもない。

- 秋の母性保護月間で「みんなの権利ノート」を全員に配った。指示があった要求書も出した。妊婦に説明されているか点検している。
- 「診断書を出せ」とは言わなくなったが勤務表ができてからでは言い出しにくい。妊婦が重なると希望しにくい。そもそも人員不足。

### 院内保育所

- 過半数に向け、2月だけでも24人の拡大。まだ過半数達成せず。引き続き声をかけてほしいと会議でも繰り返し要請しました。



この後、3支部10人の拡大で**50.6%となり過半数達成しました！！**

### 春の母性保護月間について

- ①夜勤点検委員会の具体化②次世代育成の制度の周知と取得向上の取り組みをしようと意思統一しました。

### 第53回女性集会について

日時：10月18日（日）～19日（月）

会場：神奈川県横浜市

講演・テーマについて

は追って決めていく



各地のお土産で  
“ほっ”とつつ  
真剣に討論しました。



**「医師・看護師等の増員と  
欠員補充を求める要求書」  
は提出しましたか？**

- 1人休憩すると1人夜勤になる2人夜勤体制はもうなくしましょう。3人以上の夜勤体制にして増員要求しましょう。
- 安全安心の医療看護提供のために、応援体制はやめさせ、必要な増員を要求しましょう。
- OME やりハなど人員は足りていますか？  
超勤実績をみて、超勤縮減に必要な職種の増員要求しましょう。
- 増員要求と同時に、4月からの見込み含めた人員は確保できていますか？36協定協議の中で人員確保については超勤にもかかわることと追及しましょう。